



二之江と二之江第三の子供たち！



令和2年9月18日 第3号

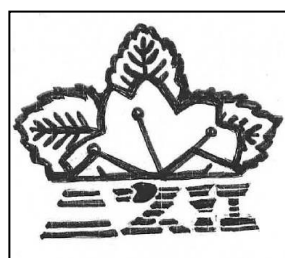
二之江小学校 校長 大須賀慎一

二之江第三小学校 校長 鈴木 厚子

～二之江小学校の新しい校章が決まりました！～

令和3年度の統合に向けての最終年、本来であれば子供たちはもちろんですが、保護者の皆様方もたくさん交流活動を予定していました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により、各校の行事や取組が中止もしくは縮小を余儀なくされる中、二之江小学校と二之江第三小学校の交流活動も十分に行うことができない日々が続いています。今後は、感染防止の徹底を図りながら、「今だからこそできること」そして、「今だからこそやらなければいけないこと」として、統合に向けた準備を行ってまいります。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、統合に向けての大きな動きとして、統合後の二之江小学校の新しい校章が決まりました。新しい校章を決める経緯としては、両校の合同会議の中で、統合して新しい二之江小学校としてスタートする際、気持ちを一新したシンボルデザインが必要であるという意見が交わされました。検討の結果、両校が統合にあたり、新しい二之江小学校としてふさわしいデザインを考案し、新校章の完成を両校で喜び合い、共に前を向いて歩いていってほしいという願いが込められました。合同会議で両校の思いについて意見が交わされたことを受け、両校の図工専科（黒田教諭・宇田主幹教諭）がデザインを考案しました。考案されたデザインは106案あり、このデザイン案を両校の合同会議の皆様にご意見をうかがいながらブラッシュアップを行い、9月7日の合同会議で最終的な決定をしました。



手書きデザイン(モ/加)



原案版(モ/加)



完成版(モ/加)



完成版(カ-)

新校章には、両校のこれまでの歴史と伝統を継承しつつ、両校が共にこの二之江の地域の発展を願うという意味が込められています。具体的には、二之江小学校の「カシワの葉」と二之江第三小学校の「ペンと桜」を重ね合わせました。そして、二之江地域に流れる古川・新川をイメージして、「二之江」の文字は川の流れを表す水色で彩られています。また、カシワと桜のデザインの半分となっている箇所には鏡を立てると、全体が浮き上がる仕掛けを施し、これは、子供たちにこの二之江地域の中で学びながら、自分自身を見つめ直すことで、自分本来の姿が浮かび上がり、自立を目指すたくましい子供になってほしいという願いも込めております。

たくさんの方々のたくさんの思いが入った、二之江小学校の新しい校章を両校の児童・保護者の皆様方はもちろん、二之江地域の方々に末永く愛していただけるようお願いしております。